

## 令和4年度教育研究活動報告書

氏名	小野環	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	教授
専門分野	絵画・インスタレーション		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	デッサン基礎実習、総合基礎実習、構成実習、油画実習Ⅰ、油画実習Ⅱ、油画実習Ⅲ、古美術研究演習、卒業制作、空間造形論、美術表現入門、尾道学入門
大学院	油画研究ⅠB、油画研究ⅡB、絵画総合演習
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）絵画、立体作品の制作・研究	
（2）アーティスト・イン・レジデンスの実践	
（3）地域の失われゆくものに関するリサーチと実践	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R4・R3・R2	
R5	《再編棚》「what'up 尾道市立大学美術学科教員展」尾道市立大学美術館 百科事典、美術全集、接着剤
R5	《再編スタンダード 正徳浜住宅》「what'up 尾道市立大学美術学科教員展」尾道市立大学美術館 百科事典、美術全集、接着剤
R4	《再編スタンダード A4》「96展 それから」645gallery 百科事典、接着剤
R4	《再編スタンダード スターハウス》「96展 それから」645gallery 百科事典、接着剤
R4	《再編スタンダード コンクリートブロック1》「96展 それから」645gallery 百科事典、接着剤
R4	《再編層33》Gallery 884、油彩、パネル、綿布
R4	《再編 結局は》Gallery 884、ゴミ箱、カラーボックス「日本の画家ー近代洋画ー」
R4	《再編層38》Gallery 884、油彩、綿布、パネル
R4	《再編層37》Gallery 884、油彩、綿布、パネル
R4	《再編 読みの違い1》Gallery 884、油彩、引き出し、カラーボックス「日本の画家ー近代洋画ー」
R4	《再編 読みの違い2》Gallery 884、油彩、引き出し、カラーボックス「日本の画家ー近代洋画ー」
R4	《再編世界史資料集》Gallery 884、教科書、接着剤
R3	《読みの違い》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館 書籍『日本の画家～近代洋画～（カラーボックス270）』2冊、接着剤、引き出し、アクリル板
R3	《再編層》新しい日常、教員展、油彩、綿布、パネル
R3	《読みの違い》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館 書籍『日本の画家～近代洋画～（カラーボックス270）』2冊、接着剤、引き出し、アクリル板
R3	《再編 1000の本》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館 書籍『日本の画家～近代洋画～（カラーボックス270）』、接着剤、アクリルボックス
R3	《再編/整頓/混沌》「Re-edit 再編」小野環個展、光明寺會館、書籍『原色日本の美術ー近代日本の洋画ー』ほか書籍、接着剤、構造用合板
R3	《粘土還り》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館 油粘土、書籍『原色日本の美術<28>近代の建築・彫刻・工芸』、構造用合板、ターンテーブル

R3	《粘土還り》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館 油粘土、書籍『岡山の彫像（岡山文庫（138））、電球、構造用合板ほか
R3	《粘土還り》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館、尾道 油粘土、地球儀、構造用合板
R3	《粘土還り》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館、尾道、東京 油粘土、アクリル絵具、アクリル板、ペニア
R3	《再編街》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館、尾道 百科事典、接着剤、金具、構造用合板
R3	《再編 蜘蛛の糸》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館、尾道 文庫本、接着剤、ゴミ箱
R3	《再編》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館、尾道 日本史資料集
R3	《再編》「Re-edit 再編」小野環個展光明寺會館、尾道 美術の教科書
R3	《ENCYCLOPEDIA FACADISM》スレード美術学校、尾道 レーザープリント、木材、ボール紙
R3	《再編層12》《再編層33》,《再編層37》,《再編層38》,光明寺會館「painters2」、油彩、キャンバス
R3	《再編層35》,《再編層35》,《再編層35》,《再編層35》,《再編層35》なかた美術館「painters2」、油彩、キャンバス
R3	《再編》665 gallery接着剤、百科事典
R3	《床下アーカイブ（仮称）》塩江上西地区空き家、木材、家の残留物
R3	《再編街》川崎市岡本太郎美術館、百科事典、美術全集、構造用合板、金具、接着剤
R2	《再編層》尾道市立大学美術館 油彩、綿布パネル 9点セット
R2	《再編層》尾道市立大学美術館 油彩、綿布パネル
R2	《再編層》665ギャラリー 油彩、綿布パネル 9点セット
R2	《再編層》884ギャラリー 油彩、綿布パネル 9点セット
R2	《Scab》※共三上清仁 尾道ガウディハウス、尾道 木目調トタン、木材
R2	《Scab》※共三上清仁 尾道ガウディハウス、尾道 鏡面ステンレス、モルタル、塗料
R2	《Encyclopedia Facadism》UCLスレード美術大学、レーザープリント、ボール紙、木材
R1 以前の主な研究業績	
(1) 1999年 キツネ作戦／フタバ画廊、東京	
(2) 2003年 VOCA展／上野の森美術館、東京	
(3) 2008年 「gardens 植木鉢の冒険」／ふくやま美術館、福山	
(4) 2008年 tina.b 2008 プラハ国際コンテンポラリーアートフェスティバル／プラハ市内各所、チェコ共和国※	
(5) 2013年 「ユートピアの迷子石」／Utopiana、ジュネーブ※	

学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R2・R3・R4			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
AIR Onomichi 実行委員会代表 NPO法人尾道空き家再生プロジェクト副代表理事			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）AIR Onomichiでの活動			
（2）NPO法人尾道空き家再生プロジェクトの活動			
（3）尾道市における委員会活動			
公開講座	回		
講演会	2回	大学美術館展覧会	塩江
出前授業	1回	東高校	
その他（ワークショップ）	2回	建築塾	光明寺會館
（公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入） 尾道東高校、土堂小学校2回			
（NGO・NPO活動、国際交流・協力活動、ボランティア活動等その他特記事項があれば記入） NPO法人尾道空き家再生プロジェクト副代表理事として、旧市街斜面地の空き家の再生活動に参加。「小林和作旧居再起動計画」を実施。NPOメンバーや「和作研究会」協力者とともに「丸木スマ展」を開催するなどイベント開催と次年度計画の立案を行なった。また、瀬戸際不動産、旧小野産婦人科のロゴ作成も行った。AIR Onomichi実行委員会代表として国内外の美術家を招聘し、旧市街斜面地の空き家・廃墟での美術活動を推進。			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（1）尾道市関係	平成30年～尾道市空き家対策委員会 委員長		3回
	平成30年～尾道市歴史的風致維持向上計画推進協議会委員口		1回
	令和3年（仮称）まちなか文化交流施設活用検討委員会		1回